

# 令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果(上柴中学校)

## 平均正答率

自校の平均正答率と県の平均正答率との比較

	国語	算数・数学
上柴中	下回った	下回った
埼玉県	59	53
全国	58.1	52.5

## 児童生徒質問紙調査の結果と分析

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値(単位 %)

	質問事項	上柴中	埼玉県	全国
生活習慣	朝食を毎日食べている	89.3	91.7	91.2
	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	88.6	81.0	80.7
	毎日、同じくらいの時刻に起きている	97.3	92.5	92.5
学習習慣	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできている	82.6	80.7	78.6
	学校の授業時間以外に、普段1日当たり1時間以上、勉強をする(学習塾や家庭教師、ICTを活用して学ぶ時間も含む)	75.2	69.5	64.3
	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上勉強をする	75.1	65.5	63.0
	放課後や週末に、家で勉強や読書をして過ごすことが多い	40.9	45.3	46.1
教科の関心	国語の勉強は好きだ	65.7	64.3	64.3
	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	87.9	91.4	90.6
	算数・数学の勉強は好きだ	54.3	57.1	57.2
	算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	80.5	77.6	78.5
主体的対話的な学び	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	85.2	84.1	80.3
	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた	63.7	71.8	64.8
	授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた	84.5	80.4	75.4
	学級の友達と間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができた	84.6	88.7	86.1
その他	自分には、よいところがあると思う	83.2	84.7	83.3
	将来の夢や目標をもっている	78.5	68.0	66.3
	人の役に立つ人間になりたいと思う	96.0	95.3	95.2
	今住んでいる地域の行事に参加している	3.4	2.7	3.9

### 【質問紙分析】

- ・全体的に質問に対して県平均を上回っているが、「自分から～」というような自主性が求められるような力をさらに身に付けさせることが今後の課題である。
- ・将来の夢や目標を持っているかという質問で高い数字が出ているのは、学校行事で「夢・志宣言」という、将来についてじっくり考える取り組みをしている成果であると考えられる。

### 全国の平均正答率と比較して大きく上回った問題○と課題のある問題●とその理由

#### 【国語】

- 資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話し言葉（短答）で表現することができる。
- 話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて内容を読み取り、選択肢から選ぶことができる。
- ひらがなで表された言葉を、文章に即して（内容から捉えて）適切な漢字で正しく書くことができない。
- 各設問の中での「書くこと」の問題は、いずれも無解答率が高い。
- 短歌に詠まれている情景の描写から正確な読み取りができない。

#### 【算数・数学】

- 授業において与えられた情報をもとに、自分の考えをもち、他者との意見交流する活動を取り入れている結果、分布の傾向を読み取り説明する力がついている。
- 簡単な場合について、確率を求めることができるかどうかを求める問題では、簡単な場合であっても、しっかりと樹形図を使って場合の数を求めることができていないと考えられる。

### 課題への取組・改善策

#### 【国語】

- ・国語の学習が好きになるように、将来の自分にとって有効であるという意識をもたせられるように授業を創っていきたい。
- ・「書くこと」の問題は、様々なスタイルの文章を読んだうえでの設問になっている。誤答や無答の生徒は、その「読むこと」の力が不足していると思われる。文章をどう読んでいくか、どう読み取るのか、等の方法を身に付けさせたい。また、読み取った内容を求められた内容（与えられた条件）で書くことができる【思考・判断・表現】力を身に付けさせたい。
- ・既習事項を活用して新たな学習を展開する意識を常にもたせたい。
- ・語彙を増やし、豊かにしていく。わからない言葉の意味をすぐに調べる習慣をつけたい。

【算数・数学】

- ・ 今後も引き続き、自分の考えをもって他者に伝える活動、他者の意見を聞いて自分の考えを深める活動を、授業内で継続し、生徒の説明する力や表現力を高めていきたい。
- ・ どんな簡単な問題であっても、丁寧に考えて解くことを指導していきたい。
- ・ 別の解き方で考える習慣、解き直しや見直しをする習慣を授業、テスト等を通じて、指導していきたい。